

「かながわ未病改善宣言」

神奈川県は、「未病を治すかながわ宣言」（平成26年1月）に基づき、高齢者等を中心に、健康寿命の延伸を図る取組みを進めてきましたが、平成27年10月に「未病サミット神奈川宣言」が採択され、その実現に向け、全ての世代の方々が未病を自分のこととして考え、行動していかれるよう、新たなステージの取組みを展開しています。

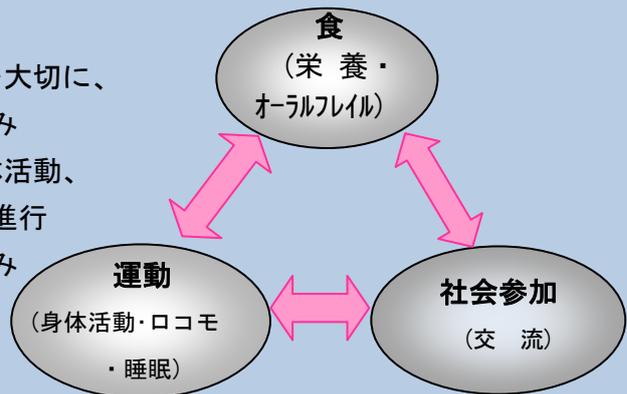
そこで、新たなステージに対応して、「2つの理念」と「3つの取組み」もバージョンアップを図り、「未病改善活動」の全面展開を進めます。

「2つの理念」

- ・ 「超高齢社会を幸せに生きるには未病改善が大切だ」という価値観を県民文化として育て、人生100歳時代に向けた「スマイルエイジング」を実現します。
- ・ そのため、未病改善について皆で学び、県民一人ひとりはもとより社会のあらゆる主体が協力しあって、ライフステージに応じた未病改善の取組みを展開します。

「3つの取組み」

- ・ 食：医食農同源の考え方で、口腔機能を大切に、バランスの良い食生活をおくる取組み
- ・ 運動：日常生活におけるスポーツなど身体活動、ロコモティブシンドロームの予防・進行防止、適度の睡眠を組み合わせる取組み
- ・ 社会参加：人と人の出会い・ふれあい・交流を進める取組み



行政・県民・企業など、それぞれの主体が、互いに知恵を出し合い、創意工夫を重ね、上記3つの取組みによる「未病改善活動」を、「それぞれの立場」から効果的に推進します。

「それぞれの立場」

- ・ 県：未病改善の取組みの枠組みを示し、市町村と協力して、未病改善の考え方・活動の普及に取り組めます
- ・ 県民：未病改善の考え方を学び、3つの取組みによる「未病改善活動」を実践します
- ・ 企業・団体：企業活動・団体活動等の一環として、県民が「未病改善活動」を実践することにつながるような創意工夫を展開します

神奈川県は、これまで以上に広く、未病改善の考え方への賛同と未病改善活動への参画を呼びかけるものです。

2017年3月29日

神奈川県知事 黒岩祐治